

連合福岡主催

2020年度政策・制度セミナー



福岡県協ニュース

新風

第13号

J R連合福岡県協議会
発行責任者 中原博徳
編集責任者 住吉一家
福岡市博多区博多駅前
3-13-4
リアンプレミアム博多駅前ビル5F
☎092-472-7950



連合福岡は、構成組織や地域協議会から寄せられた要望等を取りまとめ、福岡県に対して政策・制度要求を提出し、意見交換する取り組みを例年行っている。

今年も、50項目にのぼる要求を取りまとめ、JR連合福岡県協から提出した「持続可能な総合交通体系の確立」「第三者加害の撲滅」等の要求や、新型コロナウイルス対策としての事業者への支

援、感染防止対策の徹底、需要喚起の取り組み等も盛り込まれた。

7月17日に開催された2020年度政策・制度セミナーでは、政策・制度要求の内容が説明されるとともに、福岡県の大曲副知事、北九州市の北橋市長からの講演を受けた。

連合福岡を代表してあいさつした藤田会長代理（自治労）は、政策・制度要求のポイントとして「新型コロナウイルスにどのような向き合っているのか」という点から、全ての労働者に謝意を示したうえで、組合員の生活を守ることや、エッセンシャルワーカーの労働環境整備、第二波以降に對する体制づくり等に取り組む決意を明らかにした。また、令和2年7月

豪雨災害に対しては、実態を把握したうえで福岡県に対する要求に盛り込む考えを示すとともに、被災者・被災地支援についても、現地からの要請に基づき万全の態勢で臨む考えを明らかにした。

講演では、福岡県の大曲副知事から「県民の安心安全な暮らしの実現を目指して、連合福岡政策制度要求を踏まえて」、北九州市の北橋市長から「SDGs未来都市への挑戦、日本一住みよい街」と題した講演を受けた。

連合福岡会長が交代

2017年から約3年間、連合福岡の会長を務めた西村芳樹氏は、九州ろうきん福岡県本部長に就任したことから会長を退任しました。

後任には当面の間、副会長の藤田桂三氏（自治労）が会長代理として任にあたり、10月に開催する定期大会で正式に会長を選出することとしています。

J R連合福岡県協議会

第29回定期委員会を開催します。

とき 2020年9月12日(土)15:30～

ところ リファレンス 駅東ビル貸会議室

組合員の総団結で、コロナ禍や

豪雨災害を乗り越えよう！

各自自治体の取り組みに対する理解を深めた。

その後、連合福岡及び各専門委員会（労働・教育委員会、医療・地域活性化委員会、環境・安全委員会）の代表者から、それぞれの要求に関する説明が行われた。

まとめにあたり矢田事務局長は、豪雨災害や政治・選挙に対する所信を述べるとともに、組合員からの共感を得られる労働組合を目指していかうと呼びかけ閉会した。

このたびの令和2年7月豪雨災害で被災された全ての方に心からお見舞い申し上げます。

J R連合福岡県協は、被災された組合員・家族を支え、復旧活動を全面的に支援します。

また、被災された組合員におかれましては、状況により交運共済等から給付を受けられる可能性がありますので、必ず共済又は組合役員に報告・相談していただくようお願いいたします。

◆連絡先 交運共済九州事業本部 (092-475-7506) J R連合福岡県協 (092-472-7950)